

.....  
**学会だより**  
 .....

.....  
**書評**  
 .....

**公開講演会**

主催： 日本天文学会  
 共催： 高知県理科教育研究会  
 後援： 高知県・高知市・高知新聞社  
 日時 昭和61年10月25日(土) 14:30~17:30  
 場所 追手前小学校体育館 高知市追手筋  
 講師 北村正利先生  
 関 勉先生  
 早川幸男先生

**エクスカージョンの御案内**

(芸西天文台見学・室戸岬レーダー見学・室戸岬観光)  
 ☆秋の年会終了の翌日、10月25日(土)の公開講演会開催までの時間を利用して、マイクロバスによる芸西天文台見学、室戸岬レーダー測候所見学、及び室戸岬観光を計画しましたので、御参加下さい。

芸西天文台の60cm反射望遠鏡は五藤光学から高知県に寄贈されたもので、天文台は、高知市と室戸岬のほぼ中間の、芸西の地に建てられています。現在、高知県民の社会教育の場として活動すると共に、その観測は、国内外の研究のためにも、貢献しつつあります。また、日本八景の一つに数えられる観光地、室戸岬のレーダーは、台風の観測で有名です。

☆日程 10月25日(土)  
 高知駅(7:50発)——はりまや橋(7:51)——(8:50)  
 芸西天文台見学(9:30発)——(10:30)室戸岬見学、  
 観光、昼食(12:10発)——(13:40)高知空港(13:41発)  
 ——(14:10)高知駅(14:11発)——(14:20)公開講演  
 会場(追手前小学校体育館)

**☆経費**

マイクロバス使用、1人当り ¥2,500(昼食代別、  
 昼食はレストランにて一括準備するか、又は弁当を準備します。)

室戸岬まで特急バスにて個人で行きますと、往復約  
 ¥5,000かかりますので、この企画ですと半額で済みます。

☆申し込み予約・定員 23名で締切ります。

バス会社との関係で、予約をお願いします。

締切り 9月20日。

申し込みは 日本天文学会 Tel. 0422-31-1359

**Catalogue of Meteorites (Fourth Edition—  
 Revised and Enlarged)**

A. L. Graham, A. W. R. Bevan, R. Hutchison 著  
 British Museum (Natural History),  
 昭和60年3月発行, A4版, 460頁, £38.50

本カタログは1966年に発行された第3版及び1977年の追加附録を改訂増補したもので1984年1月までの流星資料を含んでいる。前文によれば大英博物館は1881年に本カタログの前身である361個の資料を含む“Guide to the Catalogue of Meteorites”を出版して以来、資料の蒐集・研究を続け、本第4版は全世界の2784個の資料を整理している。そして1940年の初版附録以来ずっとこの仕事に尽力し、1984年1月24日に80歳で亡くなったDr. Max. H. Heyに捧げている。

カタログの構成は

1. Introduction
2. Classified list of meteorites
3. List of meteorites arranged geographically
4. Catalogue of meteorites
5. List of prepared sections of meteorites
6. Catalogue of meteoric craters
7. Catalogue of tektites in the British Museum (Natural History) collection

の7部門になっているが主要部分は4である。そこには流星名のABC順に資料が並び、流星の落下場所及时刻、大きさ、主要組成等が、参照文献と共に記してある。カタログとしてはこれだけでもよいのであるが、肝腎の流星名が不確かな時はそれを国別に分類した3を利用できる。また鉱物学的組成で分類した2も役立つであろう。5は流星片がどこの博物館にあるかという表で大英博物館は実に1435個の資料を集めている。6と7はそれまでと異り独立して、流星孔と大英博物館所蔵のチクタイト資料の表となっている。

古今東西にわたっての確かな流星を網羅したカタログとして、流星研究に多少とも興味をもつ者にとっては是非座右におきたいものであろう。(牧田 貢)